

施策 4 個性豊かな新しい千葉文化を創造する（文化財関係）

1 概要

- 埋蔵文化財の保護・保存を図るため、**発掘調査や出土品の整理・史料等の保存・整理**に努めるとともに、文化財の**普及啓発活動**を行います。
- 市民の郷土意識を深め、**継続的な文化財の保護**を図るとともに、**地域文化財の登録等**を行います。
- 加曽利貝塚博物館**では、縄文時代や貝塚文化について理解を深めるため、**常設展、企画展、野外展示**や講座・体験学習等の教育普及事業を行います。
- 郷土博物館**では、千葉市の歴史・民俗資料を収集・調査し、**保存展示**に利用します。
- 市史編纂事業**では、「史料編近世」までの刊行を進めてきたが、さらに、「**史料編近現代**」の編集のための**資料調査**を行います。

2 成果指標

(1)伝統文化の継承・発展

伝統文化について関心を高め、理解を深める活動を促進するほか、伝統文化を次代に伝えていくため、地域文化財の掘り起こし、まちの記憶が息づく地域文化を創造します。

項目		19 年度	20 年度	21 年度	目 標 値（23 年度）
千葉市の伝統文化・文化財を知っている市民の割合		32%	32%	—	40%
主 な 事 業	○文化財調査保護事業 21 年 5 月に地域文化財として「遠近庵三市の追悼碑」「開有富の開墾碑」「寒川神社の御浜下り」の 3 点の登録を実施しました。 ○郷土芸能保護事業 大膳野南貝塚の見学会を 3 月に実施し、勾玉づくりや火起こし、地域の遺跡についての講演会を出前授業として行いました。				

3 平成 21 年度の評価及び今後の課題に対する対応方針

- 発掘現場の見学会や出土文化財の公開・普及、地域文化財など身近な文化財の周知**を積極的に行うとともに、学校や公民館で出前授業を実施することで、**児童などから地域の歴史や古代の知恵等に関する興味を引き出す**ことに努めている。
- 文化財の管理は、NPO 法人を活用、文化財所有者の協力のもとに行っている。**市内の文化資産の状況については、すべてを把握しているとは言い難く、大きな課題となっている。**また、**埋蔵文化財**については事業者への指導・助言にも努めているが、**年々問い合わせは増加**しており、より一層の文化財の保護体制の強化が必要になっている。
- 博物館**の各種事業においては、より多くの市民が歴史を学べるように**学習機会の拡充**を図る。